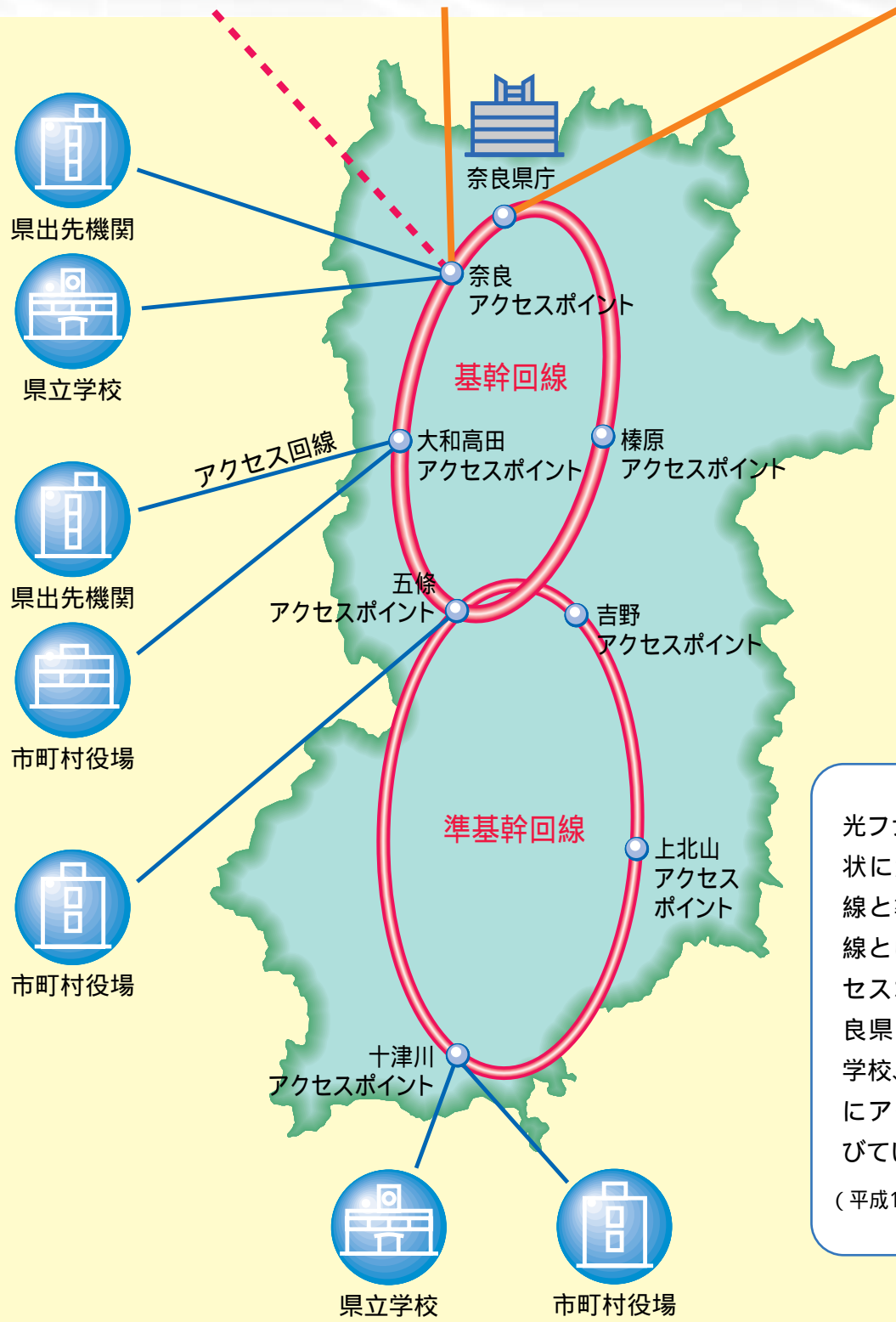


大和路情報ハイウェイの構成概要

他府県の情報通信基盤 インターネット LGWAN
(総合行政ネットワーク)



光ファイバーでリング状に結ばれた基幹回線と準基幹回線を幹線とし、さらに各アクセスポイントから、奈良県の各機関や県立学校、市町村役場などにアクセス回線がのびています。
(平成17年4月1日供用開始)

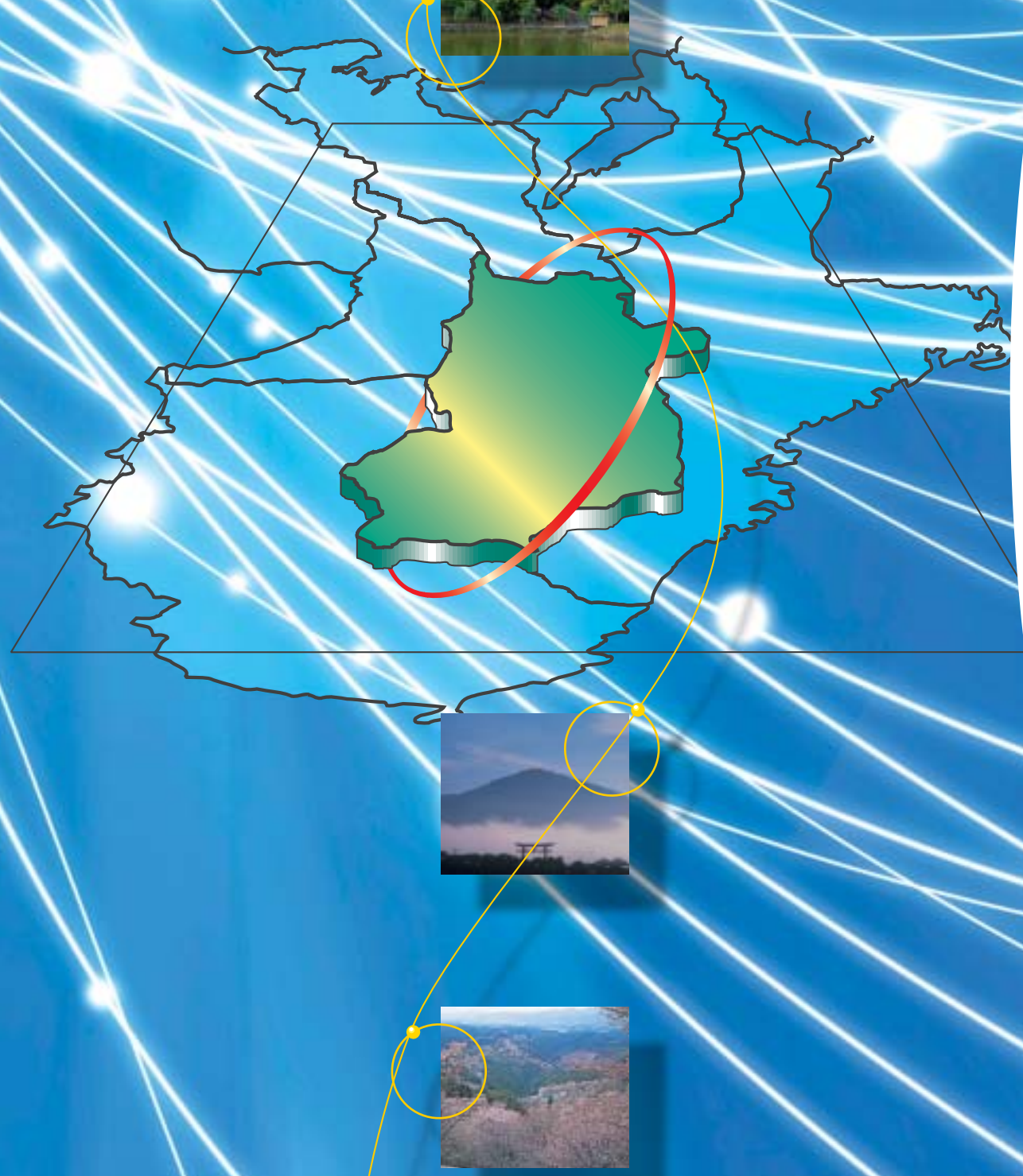
お問い合わせ先
奈良県総務部情報システム課
〒630-8501 奈良市登大路町30番地
TEL:0742-22-1101(代表) FAX:0742-23-4196
URL:<http://www.pref.nara.jp>
E-mail:joho@office.pref.nara.lg.jp

表紙写真
上から、奈良公園の鹿・興福寺五重の塔・三輪山の朝・吉野山の桜



平成17年4月発行

Yamatoji Information Highway



「ITで広がる」世界に光る奈良県づくり
大和路情報ハイウェイ

奈良県

大和路情報ハイウェイとは？

高度情報化社会の急速な進展に伴い、県民生活のあらゆる面においてITが広がっています。そして、多種多様な情報がたやすくやりとりされるようになり大変便利な世の中になりました。そのような中、特に行政サービスの向上や行政運営の効率化に向けた県民ニーズは今後ますます高まってくると予想されます。このような状況に対応するため構築したのが、県域を結ぶ情報通信基盤「大和路情報ハイウェイ」です。「大和路情報ハイウェイ」は、いつでも・どこでも・だれでもが、安心して情報コミュニケーションを行える社会(コビキタス社会)の到来に対応するとともに、利便性が高く効率的な行政経営の推進と、安心・安全・快適で豊かな県民生活の実現や地域産業の活性化の推進、情報教育の充実など、魅力ある地域づくりに大きな役割を果たすことをめざしています。

「大和路」とは、わが国初めての官道といわれる竹内街道、柳生街道、山の辺の道など大和の地を縦横する路(みち)であり、物流をはじめ、文化、芸術、情報を運び、人々を豊かに育んできました。「大和路情報ハイウェイ」という名称には、高度情報化社会に対応するための「光ファイバー通信網という路」を整備し、行政経営・教育・医療・福祉・防災などの情報交流に活用することにより、「世界に光る奈良県づくり」に寄与してほしいという思いが込められています。

利活用例

主な特徴

